

安心・安全な京都づくりを支える治水対策の推進について

【担当省庁】国土交通省

東日本大震災の被災状況を踏まえ、河川管理施設等の耐震対策を強力に推進されるよう提案します。

また、京都府域の直轄管理河川の治水安全度は、5年(桂川)、10年(宇治川)、20年(木津川)に1回発生する洪水を安全に流下させる能力しかなく、府管理河川の時間雨量50ミリに対応する整備率は約35%、府内の土石流等の土砂災害危険箇所の整備率も約16%と低い状況にあります。

地震等災害に強い地域づくりを推進するため、直轄河川や府管理河川の改修をはじめ、ハード・ソフト一体となった洪水・土砂災害対策が強力に推進されるよう提案します。

＜京都府からの提案＞

1 河川管理施設の耐震化をはじめ、直轄河川の治水対策を強力に推進すること

- (1) 市街地部等地震後の出水で甚大な被害が想定される地域での堤防・水門等河川管理施設の耐震化を強力に推進すること。
- (2) 淀川水系河川整備計画に基づき、事業の優先順位や効果を明らかにし、直轄河川の治水対策を強力に推進するとともに、平成16年の台風23号により甚大な被害が発生した由良川の治水対策の早期完成を図ること
 - ・ 桂川改修の促進(大下津地区の早期完成、河道掘削等の早急な実施、嵐山地区改修計画の検討着手)
 - ・ 宇治川改修の促進(塔の島地区の早期完成、河道掘削や堤防強化の早急な実施)
 - ・ 天ヶ瀬ダム再開発事業や木津川の堤防強化の促進
 - ・ 由良川下流部緊急水防災対策及び中流部連続堤整備の促進
 - ・ 平成16年台風23号洪水に対応する由良川水系河川整備計画の早期見直し

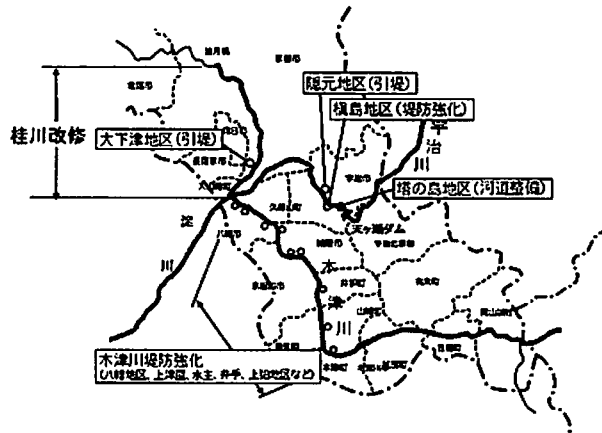
2 耐震対策をはじめ、総合的かつ重点的な洪水・土砂災害対策を推進・支援すること

京都府木津川流域の天井川には、鉄道や主要道路の上空を横過する水路橋が多数存在している。重要な交通機能を確保し、人的被害を防止するため、水路橋の改築支援を強力に推進するとともに、堤内地盤が河床より低い天井川等の耐震対策や頻発するゲリラ豪雨・大雨等による洪水・土砂災害へのハード・ソフト対策を強力に推進・支援すること。

- ・ 水路橋の耐震化に向け、改築に係る制度の創設若しくは拡充
- ・ 府管理河川の早期改修、畑川生活関連ダムの平成24年度完成、土砂災害防止施設の早期整備等への支援
- ・ 降雨情報等の監視体制の強化と高精度の防災情報の提供

京都府の現状・課題等

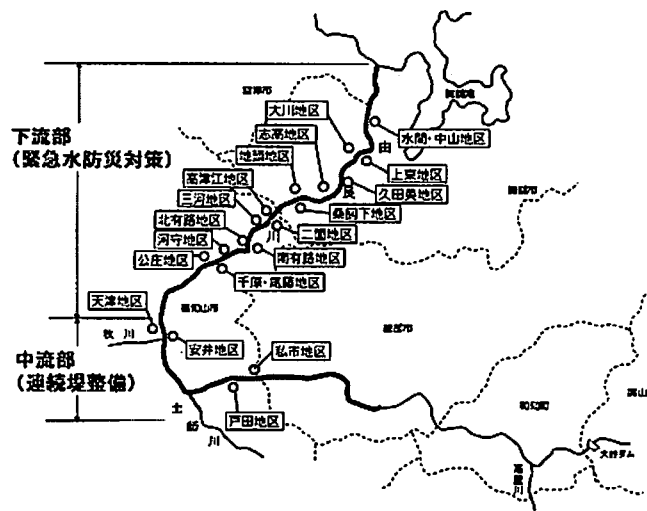
＜淀川（桂川・宇治川・木津川）＞



桂川 渡月橋

(H 16.10.20 台風 23 号 出水状況)

<由良川>



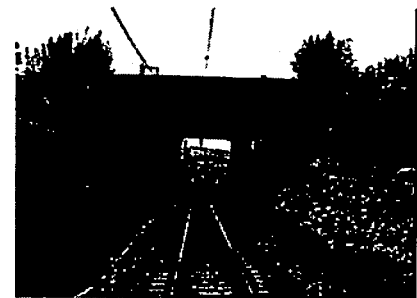
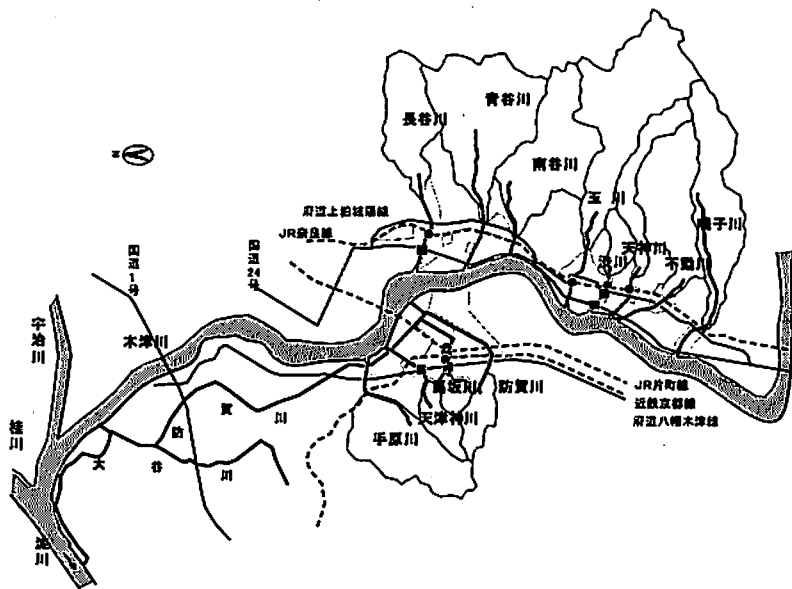
由良川

(H16.10.21 台風 23 号災害状況)

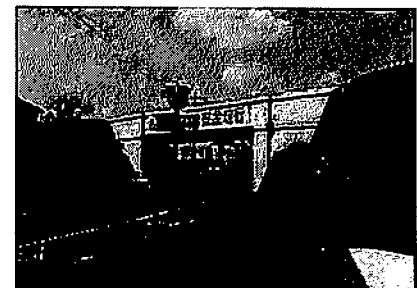
H16 台風 23 号被害

- ・雨量 342mm / 24 時間
- ・死者 15 人
- ・床上浸水 2,726 棟、床下浸水 4,376 棟

＜木津川流域 天井川水路橋＞



天神川（JR交差部）



渋川（国道交差部）

河川管理施設	鉄道水路橋 ●	6
	道路水路橋 ■	6
	計	12

【京都府の担当部局】

建設交通部河川課 075-414-5287